

令和7年度 第1回 千曲市教育振興審議会 次第

期日：令和7年10月22日(水)午後1時30分

場所：千曲市更埴文化会館2階大会議室

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委嘱書の交付

4 自己紹介

5 会議事項

(1)幹事1名の選出について

(2)令和6年度事業実績の説明及び意見・提言の聴取

【教育総務課】

- ① 小中学校施設整備事業
- ② 地域クラブ活動体制整備事業

【第1学校給食センター】

- ③ 学校給食食材高騰分支援事業
- ④ 第1学校給食センター管理運営事業
- ⑤ 学校給食徴収事務事業

【第2学校給食センター】

- ⑥ 第2学校給食センター管理運営事業

【生涯学習課】

- ⑦ 国際都市交流事業
- ⑧ 図書館システム更新事業

【文化課】

- ⑨ 文化会館施設整備事業

【歴史文化財センター】

- ⑩ 重要伝統的建造物群保存推進事業
- ⑪ 武水別神社神官松田邸管理運営事業
- ⑫ 名勝姨捨整備事業

【スポーツ課】

- ⑬ 千曲川ハーフマラソン事業

【国スポ・全障スポ推進室】

- ⑭ 国スポ・全障スポ開催準備事業

(3)その他

6 閉 会

千曲市教育振興審議会委員

(敬称略)

氏名	役職等		備考
宮崎 樹夫 みやざき みきお	会長	信州大学 教授	(学識経験者)
柳澤 正寿 やなぎさわ まさひさ	委員	千曲市校長会 会長	(屋代中学校長)
徳武 真弓 とくたけ まゆみ	委員	県女性校長会千曲市代表	(八幡小学校長)
梶浦 麻依子 かじうら まいこ	委員	更埴P T A連合会 会長	(埴生中校P T A)
清水 明花 しみず さやか	幹事	更埴P T A連合会 副会長	(八幡小P T A)
上條 優 かみじょう まさる	委員	千曲市公民館運営協議会 会長	(生涯学習推進団体)
塚田 訓好 つかだ くによし	幹事	特定非営利活動法人 千曲市スポーツ協会 会長	(スポーツ振興団体)
金井 仁 かない ひとし	委員	千曲市文化芸術協会 事務局長	(文化振興団体)
久保田 英雄 くぼた ひでお	委員	元県生涯学習文化財課指導主事	(歴史文化学識経験者)
唐木 文子 からき あやこ	副会長	一般公募	(公募)
河原 才 かわはら まさる	委員	一般公募	(公募)
老月 秀光 おいづき ひでみつ	委員	一般公募	(公募)

(任期：令和7年4月1日～令和8年10月31日)

事務局： 教育長 小松 信美

こども・教育部長 吉池 光裕

こども未来担当部長 山崎 陽子

教育総務課長 小林 永典 生涯学習課長 湯原 久昌

第1学校給食センター所長 久保 誠一 第2学校給食センター所長 松峯 富久子

人権・男女共同参画課長 吉迫 由美 保育課長 相沢 賢一

文化課長 平原 俊久 歴史文化財センター所長 白井 義広 スポーツ課長 田中 幸夫

国スポ・全障スポ推進室長 大橋 和也

教育総務課 教育施設係長 荒井 紀彦 教育総務課 学校教育係長 宮澤 久美

教育総務課 総務係長 若林 健司 教育総務課 総務係 北沢真奈美

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	小中学校施設整備事業	担当課名	教育総務課		
基本目標 I I－1 施策1－1					
事業費	主要な施策の成果等				
決算額(円)					
7,253,300					
節別内訳(円)					
報酬					
給料、職員 手当等	3,378,000 (0.6人)				
報償費					
旅費					
需用費					
役務費					
委託料					
使用料及び 賃借料					
工事請負費					
原材料費					
公有財産購入費					
備品購入費	3,875,300				
負担金、補助及び交付金					
扶助費					
補償、補填及び賠償金					
公課費					
財源内訳(円)					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	3,874,000				
一般財源	3,379,300				
【会計区分】	一般会計				

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	地域クラブ活動体制整備事業	担当課名	教育総務課
基本目標 I I—1 施策1－1			
事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
26,123,969		<ul style="list-style-type: none"> 千曲市教育委員会・坂城町教育委員会では、中学校部活動の円滑な地域移行を実現するために、「千曲坂城クラブ」を令和5年3月に設立した。 このクラブは、中学校部活動に代わる「新たなスポーツ・文化芸術環境を構築する」ことを目的としており、令和8年度から平日も含めクラブへの完全移行を目指す。 	
節別内訳(円)		【実績】	
報酬 2,395,621		(千曲坂城クラブの概要)	
給料、職員手当等 (0.8人) 4,504,000		<ul style="list-style-type: none"> 18の専門部（運動部：13、文化部：5） クラブ会員数（生徒）：1,067名 指導者登録数：244名 	
465,428		【成果等】	
報償費 14,577,500		<ul style="list-style-type: none"> 各専門部で活動の回数（休日に加えて平日も）の差はあるが、すべての専門部で活動を進めることができた 指導者資質向上のための指導者研修会を指導者の都合のつく時間で受講できるようオンライン実施とした。 広報活動として、クラブだよりの発行（12回）とホームページの運営管理を行った。 運営委員会（3回）、専門部事務局会議（2回）を開催した。 賛助会員（個人・団体）やふるさと納税等により自主財源の確保に努めた。 	
旅費 463,470		【今後の方向性】	
需用費 1,234,370		<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度の完全クラブ化へ向けた準備 活動のための安定的な財源確保を目的とした「年会費」「月会費」への理解及び「賛助会員の拡大」やふるさと納税等の財政支援を広く呼びかけていく。 事務の負担軽減の面から、クラブとしてデジタルツール（連絡事務・集金事務）を整える必要があるため、導入を進めるとともに、その活用を図る。 各専門部で可能な地域貢献活動の推進 	
役務費			
委託料			
使用料及び賃借料 2,118,430			
工事請負費			
原材料費			
公有財産購入費			
備品購入費			
負担金、補助及び交付金 365,150			
扶助費			
補償、補填及び賠償金			
公課費			
財源内訳(円)			
国庫支出金 12,767,845			
県支出金			
地方債			
		(年会費)	
		2,347,400	
		(基金繰入金)	
その他 2,500,000			
		(坂城町)	
1,832,076			
一般財源 6,676,648			
【会計区分】 一般会計			

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	学校給食食材高騰分支援事業	担当課名	第1学校給食センター
基本目標 I I-1 施策1-2			
事業費	主要な施策の成果等		
決算額(円)	【事業目的】 学校給食における「食材価格高騰分」について、1食34円の公費負担をすることにより、給食費を値上げせず、現在の額に据え置き、子育て世帯の経済的な負担を軽減する。		
29,140,022			
節別内訳(円)	【実績】 学校給食賄材料費 305,152,908円 (内 物価高騰分賄材料費 27,451,022円) 1食あたり34円×対象児童生徒の年間喫食数807,383食=27,451,022円		
報酬	【内訳】 第1学校給食センター521,436食×34円=17,728,824円 第2学校給食センター285,947食×34円=9,722,198円 *物価高騰が顕著になる前の令和2年度と令和5年度を比較するため物価高騰指数を使用し34円を算出。		
給料、職員手当等			
報償費			
旅費			
需用費			
役務費			
委託料			
使用料及び賃借料	【成果等】 物価高騰に直面する保護者の経済的な負担軽減と給食の質と量を確保することができた。 交付金を活用し食材の価格高騰分を市が負担することにより、学校給食費を現在の額に据え置くことができた。 学校給食費の急激な値上げを回避することにより、子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子育て支援となつた。		
工事請負費			
原材料費			
公有財産購入費			
備品購入費	【今後の方向性】 給食費の急激な値上げを回避する。 今後、食材の価格動向を注視しながら支援額を検討していく。		
負担金、補助及び交付金			
扶助費			
補償、補填及び賠償金			
公課費			
財源内訳(円)			
国庫支出金	【会計区分】 一般会計		
24,615,000			
県支出金			
地方債			
その他			
一般財源			
4,525,022			

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	第1学校給食センター管理運営事業	担当課名	第1学校給食センター
-----	------------------	------	------------

基本目標I I-1 施策1-2

事業費	主要な施策の成果等																			
決算額(円)																				
350,786,947																				
節別内訳(円)																				
1. 報酬 30,423,095	<p>【事業目的】 児童、生徒の心身の成長を図るため、安全・安心でおいしい給食の提供を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理時の衛生管理の徹底 地元食材の活用と拡大、食育の推進 食物アレルギー対応、栄養バランス面での配慮 																			
3. 給料、職員手当等 57,322,260																				
7. 報償費																				
8. 旅費 559,300	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の心身の発達・体力向上を図るため、衛生管理に配慮し、地域でとれる食材の活用にも努める中で、食物アレルギー対応食を含め、安全で栄養バランスのとれた給食の提供に努め、業務を行った。 新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス感染防止措置による学年・学級閉鎖等に伴う給食数の変更に対応した。 																			
10. 需用費 242,718,611																				
11. 役務費 1,213,236																				
12. 委託料 16,472,953																				
13. 使用料及び賃借料 1,965,792	<p>1. 給食提供 8校（小学校5校、中学校3校） 給食数 2,969食 (アレルギー対応給食該当者 42人) 給食日数 208日</p> <p>2. 地産地消の推進（重量換算：46.38%）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>市内産</th> <th>県内産</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>果物</td> <td>39.49%</td> <td>4.57%</td> </tr> <tr> <td>野菜</td> <td>4.57%</td> <td>15.15%</td> </tr> <tr> <td>きのこ</td> <td>99.31%</td> <td>0.69%</td> </tr> <tr> <td>米飯</td> <td>95.00%</td> <td>5.00%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34.95%</td> <td>11.43%</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 残菜量 15.1 kg/日（前年度 16.6 kg/日）</p>			市内産	県内産	果物	39.49%	4.57%	野菜	4.57%	15.15%	きのこ	99.31%	0.69%	米飯	95.00%	5.00%	計	34.95%	11.43%
	市内産	県内産																		
果物	39.49%	4.57%																		
野菜	4.57%	15.15%																		
きのこ	99.31%	0.69%																		
米飯	95.00%	5.00%																		
計	34.95%	11.43%																		
14. 工事請負費																				
15. 原材料費																				
16. 公有財産購入費																				
17. 備品購入費																				
18. 負担金、補助及び交付金 25,600																				
19. 扶助費																				
21. 補償、補填及び賠償金																				
26. 公課費 86,100																				
財源内訳(円)																				
国庫支出金																				
県支出金																				
地方債																				
その他 174,779,348																				
一般財源 176,007,599																				

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	学校給食徴収事務事業	担当課名	第1学校給食センター
基本目標 I I-1 施策1-2			
事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
5,083,272		令和3年度より給食徴収システムを導入し、給食費の徴収事務を第1学校給食センターで実施。	
節別内訳(円)		市内小中学校13校（児童4139人、教職員等460人）の給食費徴収事務	
1. 報酬	1,035,485	【実績】	
3. 給料、職員手当等	2,390,362	・給食費徴収システムにより市が直接給食費の徴収を行っている。	
7. 報償費		定期徴収者の状況	
8. 旅費	38,700	口座振替 約3,030件/月 納付書 約10件/月	
10. 需用費	142,245	就学援助や生活保護等による公金振替での給食費納入者 約405件/月	
11. 役務費	188,280		
12. 委託料			
13. 使用料及び賃借料			
14. 工事請負費			
15. 原材料費			
16. 公有財産購入費			
17. 備品購入費			
18. 負担金、補助及び交付金	1,288,200	【成果等】	
19. 扶助費		令和3年から市が一括して給食費の徴収を行っている。 令和4年から就学援助対象者については全額市が給食費を負担することとした。 これにより保護者が給食費を納付する負担や手間が軽減し、市が再振替する件数や督促状を発送する件数も減少した。	
21. 補償、補填及び賠償金		再振替件数 R3 約100件/月→R6 約81件/月 督促状発送件数 R3 約70件/月→R6 約43件/月 また、催告書を3回発送し、納入を依頼した。	
26. 公課費			
財源内訳(円)		【今後の方向性】	
国庫支出金		長期滞納者の中には通知や電話、訪問をしても直接連絡が取れない者もいる。	
県支出金		学校には担当者会議の時に未納者の情報を共有しているが、未納の解消に向けてどう連携をしていくかが課題である。	
地方債			
その他			
一般財源	5,083,272		

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	第2学校給食センター管理運営事業	担当課名	第2学校給食センター																		
基本目標I I-1 施策1-2																					
事業費		主要な施策の成果等																			
決算額(円)		【事業目的】																			
204,316,999		児童、生徒の心身の成長を図るため、安全・安心でおいしい給食の提供を行う。																			
節別内訳(円)		<ul style="list-style-type: none"> 調理時の衛生管理の徹底 地元食材の活用と拡大、食育の推進 食物アレルギー対応、栄養バランス面での配慮 																			
1. 報酬	17,884,151	【実績】																			
3. 給料、職員手当等	42,100,130	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の心身の発達・体力向上を図るため、衛生管理に配慮し、地域でとれる食材の活用にも努める中で、食物アレルギー対応食を含め、安全で栄養バランスのとれた給食の提供に努め、業務を行った。「オーガニックの日」にちなんで12/6にオーガニック給食の日を設け管内小中学校へ地元産のオーガニック野菜（キャベツ、大根、にんじん、ねぎ、しょうが）を提供した。 新型コロナ・インフルエンザウイルス感染防止措置による学年・学級閉鎖等に伴う給食数の変更に対応した。 																			
7. 報償費		<ol style="list-style-type: none"> 給食提供 5校（小学校4校、中学校1校） 給食数 1,612 食 (アレルギー対応給食該当者 19人) 給食日数 206 日 																			
8. 旅費	336,500	<ol style="list-style-type: none"> 地産地消の推進（重量換算：53.45%） 																			
10. 需用費	122,695,454	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>市内産</th> <th>県内産</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>果物</td> <td>28.57%</td> <td>7.35%</td> </tr> <tr> <td>野菜</td> <td>8.93%</td> <td>16.79%</td> </tr> <tr> <td>きのこ</td> <td>94.11%</td> <td>5.89%</td> </tr> <tr> <td>米飯</td> <td>95.00%</td> <td>5.00%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41.28%</td> <td>12.17%</td> </tr> </tbody> </table>			市内産	県内産	果物	28.57%	7.35%	野菜	8.93%	16.79%	きのこ	94.11%	5.89%	米飯	95.00%	5.00%	計	41.28%	12.17%
	市内産	県内産																			
果物	28.57%	7.35%																			
野菜	8.93%	16.79%																			
きのこ	94.11%	5.89%																			
米飯	95.00%	5.00%																			
計	41.28%	12.17%																			
11. 役務費	909,289	<ol style="list-style-type: none"> 残菜量 17.0 kg/日（前年度 17.6 kg/日） 																			
12. 委託料	7,609,664	【成果等】																			
13. 使用料及び賃借料	2,257,111	<ul style="list-style-type: none"> 栄養士（栄養教諭）及び調理従事者の衛生管理により食中毒を防止することができた。 栄養教諭による食教育への取り組みにより、児童生徒の食への正しい理解の醸成に資することができた。 アレルギー対応栄養士により、適切な対応給食の提供ができた。 																			
14. 工事請負費	1,870,000	【今後の方向性】																			
15. 原材料費		<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心な学校給食を安定して提供していくために以下の事項について努めていくことが求められる。 <ul style="list-style-type: none"> 衛生管理の徹底及びレベルの向上 異物混入などの給食事故防止への取り組み 施設・機械設備・器具類の適切な維持管理と改善 調理作業等における事故防止の推進 																			
16. 公有財産購入費																					
17. 備品購入費	8,569,000																				
18. 負担金、補助及び交付金	29,600																				
19. 扶助費																					
21. 補償、補填及び賠償金																					
26. 公課費	56,100																				
財源内訳(円)																					
国庫支出金																					
県支出金																					
地方債	6,500,000																				
その他	96,702,072																				
一般財源	101,114,927																				

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	国際都市交流事業	担当課名	生涯学習課
基本目標 I I—3 施策3－1			
事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
563,000		2020年東京オリンピック・パラリンピックでのホストタウン事業を継続・発展するため、30年来の交流を続けてきたハンガリーとの友好交流事業を市民との協働により展開する。	
節別内訳(円)		【実績】	
報酬		ハンガリーにゆかりのある音楽家のコンサートを開催する団体に対して後援することで、音楽や文化を紹介するイベントを支援した。	
給料・職員 手当等	563,000	令和6年6月13日 「金子三勇士 日本=ハンガリー未来プロジェクト in 千曲 チャリティコンサート Vol.1」が Raum 戸倉宿ホール昭和蔵で開催された。観客130名が来場した。	
報償費		令和6年9月28日 「ハンガリーワイン&音楽の夕べ2024」が上山田文化会館ホワイエで開催された。	
旅費		【成果等】 ハンガリーを中心に活躍する国際的な音楽家によるコンサートを通じて、市民のハンガリーに対する理解が深まった。	
需用費		来場した市民が音楽やワインを通じてハンガリーの文化・芸術を体験し交流することができた。	
役務費		【今後の方向性】 今後も市民レベルの交流に対して後援等で協力をしていく。	
委託料			
使用料及び 賃借料			
工事請負費			
原材料費			
公有財産購入費			
備品購入費			
負担金、補助及び交付金			
扶助費			
補償、補填及び賠償金			
公課費			
財源内訳(円)		【会計区分】 一般会計	
国庫支出金			
県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	563,000		

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	図書館システム更新事業	担当課名	生涯学習課
基本目標 I I—2 施策2－1			
事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
12,308,540		市立図書館において、マイナンバーカードやスマートフォンで図書等の貸出が可能となるシステムを構築し、利用者の利便性向上を図る。	
節別内訳(円)		【実績】	
報酬		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード連携登録者 23人 ・マイナンバーカードによる貸出利用者 66人 ・スマートフォンバーコードによる貸出利用者 35人 ・年間図書館利用者数 64,459人 ・年間図書等貸出冊数 283,068冊 	
給料、職員手当等	4,504,000	【成果等】	
報償費		デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、図書館利用における個人認証手段を複数化するための仕組みを導入した。	
旅費		10月1日から運用を開始し、一定数の利用者はいるものの本事業を推進するには、さらに周知を進める必要がある。	
需用費		【今後の方向性】	
役務費		図書館利用カードを忘れて来館してしまった場合でも、他の手段により図書館利用がかなうというメリットを広く周知するため、市の主催事業や読書関連イベント開催時など機を捉えて実演を交えた広報を行い、本事業を推進していく。	
委託料	1,135,200		
使用料及び賃借料	2,703,180		
工事請負費			
原材料費			
公有財産購入費			
備品購入費	3,966,160		
負担金、補助及び交付金			
扶助費			
補償、補填及び賠償金			
公課費			
財源内訳(円)			
国庫支出金	1,955,580		
県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	10,352,960		
【会計区分】 一般会計			

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	文化会館施設整備事業	担当課名	文化課
基本目標 I I—2 施策2－3			
事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
624,914,200		施設安全対策及び老朽化対策として文化会館及び付帯設備に関する整備・改修を図る。	
節別内訳(円)		(主要事業)	
報酬		1: 千曲市更埴文化会館 スプリンクラー及び特定天井改修事業 建築主体工事	
給料、職員手当等	9,571,000	2: 千曲市更埴文化会館 スプリンクラー及び特定天井改修事業 電気設備工事	
報償費		3: 千曲市更埴文化会館 屋根・外壁改修工事	
旅費		4: 上山田文化会館 トイレ改修工事	
需用費			
役務費			
委託料	22,421,200		
使用料及び賃借料			
工事請負費	592,922,000		
原材料費			
公有財産購入費			
備品購入費			
負担金、補助及び交付金			
扶助費			
補償、補填及び賠償金			
公課費			
財源内訳(円)		【実績】	
国庫支出金		1: 受注者 中信建設(株) 工期 令和6年5月14日～令和7年2月28日 契約額 278,740,000円 ・スプリンクラー改修工 スプリンクラーヘッド改修 414箇所 メイン配管改修 L=1,875m	
県支出金		・特定天井改修工 A=1,408.2 m ²	
地方債	524,900,000	2: 受注者 (株)峰村電気商会 工期 令和6年6月6日～令和7年2月28日 契約額 110,000,000円 ・スプリンクラー設備更新工事に係る電気設備工事一式	
その他	85,430,000	・特定天井改修工事に係る電気設備工事 一式	
一般財源	14,584,200	3: 受注者 長坂建設(株) 工期 令和6年5月14日～令和7年2月28日 契約額 192,390,000円 ・防水シール改修工 L=6,887.4m ・外壁タイル改修工 A=3,837.9 m ²	
【会計区分】 一般会計		4: 受注者 (株)共栄機械設備 工期 令和6年5月7日～令和6年8月19日 契約額 10,527,000円 ・便器洋式化工事 9箇所 ・照明 LED化工事 11箇所	
		【成果等】	
		・安全・安心な施設維持管理 ・施設長寿命化に伴う公共の福祉益の増加 ・施設利用に対する利便性向上	
		【今後の方向性】	
		・文化振興計画等に基づく文化施設の在り方の整理 ・上記を考慮した計画的な改修整備（舞台機構含む）の実施	

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	重要伝統的建造物群保存推進事業	担当課名	歴史文化財センター
基本目標II II—1 施策1－1			
事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
21,717,310		<ul style="list-style-type: none"> 重要伝統的建造物群保存地区に選定された、稻荷山地区の伝統的な建造物等の修理、修景事業に補助を行い、環境整備を図る。 	
節別内訳(円)		<ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月策定の「稻荷山重伝建地区まちづくりデザイン」により、稻荷山地区活性化の拠点となる施設の整備を進める。 	
報酬		【実績】	
給料、職員 手当等		<ul style="list-style-type: none"> 伝統的建造物等の修理事業として、清水家主屋等、2件の事業に補助を行った。 	
報償費		<ul style="list-style-type: none"> 重伝建の拠点施設として整備を行う方針を定めた「旧米清」の土地を市土地開発公社に依頼し、先行取得を行った。なお、建物については所有者より寄附をいただいた。 	
旅費		<ul style="list-style-type: none"> 川西地区振興連絡協議会の協力をいただき、重伝建選定10周年に併せ、整備の経過報告を行った。(2月15日開催) 	
需用費		【成果等】	
役務費		<ul style="list-style-type: none"> 修理修景事業の実施により、伝統的な建造物が本来の姿を取り戻し、地区の環境整備に寄与した。 	
委託料		<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度から実施してきた本事業による修理修景物件は修理が25事業・17件、修景が5事業・3件となった。 	
使用料及び 賃借料		<ul style="list-style-type: none"> 重伝建の経過報告には約70名の参加があり、今後の整備の進め方等について意見、提案があった。 	
工事請負費		【今後の方向性】	
原材料費		<ul style="list-style-type: none"> 重伝建地区の環境整備を図るため、引き続き伝統的建造物等の修理修景事業を進める。 	
公有財産購入費		<ul style="list-style-type: none"> 保存計画に掲げた稻荷山地区の活性化を図るために、地区住民の意見を反映した施設整備、活性化策の検討と実施が必要である。 	
備品購入費			
負担金、補助及び交付金			
扶助費			
補償、補填及び賠償金			
公課費			
財源内訳(円)			
国庫支出金			
7,990,000			
県支出金			
479,000			
地方債			
その他			
2,422,000			
一般財源			
10,826,310			
【会計区分】 一般会計			

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	武水別神社神官松田邸管理運営事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	------------------	------	-----------

基本目標II II—1 施策1—1

事業費	主要な施策の成果等																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">決算額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">14,410,185</td> </tr> </tbody> </table>	決算額(円)		14,410,185		<p>【事業目的】 ○市内に伝來した史資料の収集・保管・調査研究を行い、その成果を企画展や関連事業を通して地域に還元し文化伝承や郷土への愛着の深化を図ると共に、地域の活性化及び市の観光拠点となる施設を目指す。</p>																														
決算額(円)																																			
14,410,185																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">節別内訳(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>606,000</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,668,973</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>90,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>2,318,583</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>31,460</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,679,053</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>62,316</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>2,648,800</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>275,000</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	節別内訳(円)		報酬	606,000	給料、職員手当等	5,668,973	報償費	90,000	旅費		需用費	2,318,583	役務費	31,460	委託料	2,679,053	使用料及び賃借料	62,316	工事請負費	2,648,800	原材料費		公有財産購入費		備品購入費	275,000	負担金、補助及び交付金	30,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【実績】 [展示・イベント関係] ○年間入館者数611人（週3日開館） ○松田邸周知のため、6月～8月の隔週土曜日にガイドツアーを実施（参加者延べ13人） ○親子連れをターゲットにした七タイアップ（笹かざり・お話し会）を実施（8/2～18。参加者延べ105人（一般・高校生55人、中学生以下50人）） ○購入した武水別神社流出文書を展示する企画展を開催（会期11/22～12/22。会期中入館者94人） ○企画展関連事業講演会を実施（11/30。参加者31人） ○県外古書店に流出した武水別神社関係古文書43点購入 <p>[施設管理]</p> ○松田邸エントランスにつながる道路の舗装工事を実施 ○エントランスにスロープを設置 ○県道沿い及び東側堀跡前に誘導サインを設置</p>
節別内訳(円)																																			
報酬	606,000																																		
給料、職員手当等	5,668,973																																		
報償費	90,000																																		
旅費																																			
需用費	2,318,583																																		
役務費	31,460																																		
委託料	2,679,053																																		
使用料及び賃借料	62,316																																		
工事請負費	2,648,800																																		
原材料費																																			
公有財産購入費																																			
備品購入費	275,000																																		
負担金、補助及び交付金	30,000																																		
扶助費																																			
補償、補填及び賠償金																																			
公課費																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">財源内訳(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,287,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>1,100,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>136,100</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>11,887,085</td> </tr> </tbody> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	1,287,000	県支出金		地方債	1,100,000	その他	136,100	一般財源	11,887,085	<p>【成果等】 ○七タイアップは、親子連れの増加や地域住民が触れ合える場となった。 ○地域の古文書流出に対して市民も危機意識を持っていることを確認できた（講演会では当日飛込参加が11人） ○流出古文書を購入し史資料の保全を図ることができた。 ○未舗装から石畳風舗装とすることで、周囲の歴史的景観に調和した街並み環境を整備できた。 ○一部バリアフリー化し、高齢者や車イスの来館者にも配慮することができた。</p> <p>【今後の方向性】 ○七タイアップは松田邸の年中行事として定着するよう引き続き進めていく。 ○アンケート意見等を踏まえ、市民の興味関心を引く企画展を開催し集客につなげる。 ○企画展とは別に自主講座を開講し、市民の学びたい意欲にこたえていけるような施設を目指していく。 ○企画展・イベント共に話題性（大河ドラマや歴史・文化財に関わるニュース等）に留意した企画となるよう努める。</p>																						
財源内訳(円)																																			
国庫支出金	1,287,000																																		
県支出金																																			
地方債	1,100,000																																		
その他	136,100																																		
一般財源	11,887,085																																		
<p>【会計区分】 一般会計</p>																																			

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	名勝姨捨整備事業	担当課名	歴史文化財センター
基本目標II II—1 施策1—1			
事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
5,754,614		・日本遺産の構成文化財であり、重要文化的景観に選定されている「姨捨の棚田」での耕作を維持、保存するための整備を実施する	
節別内訳(円)		【実績】	
報酬		・令和4年3月策定の「姨捨の棚田」整備計画に基づき、長尾根地区の管理道（農道）整備を実施した。 長尾根地区測量・実施設計 A=0.15 km ² 管理道（農道）舗装 L=20m	
給料、職員手当等		・令和5年8月に発生した棚田畦畔の災害復旧状況について、「姨捨の棚田整備委員会」の現地調査を受け、「概ね妥当」との見解をいただいた。（令和6年8月開催）	
報償費		【成果等】	
旅費		・姨捨の棚田での耕作条件の改善を図ることができ、耕作維持に寄与することができた。	
需用費		・災害復旧にあたっては、土被の畦畔である特徴を維持する新たな工法について、整備委員会の確認をいただくことができた。	
役務費		【今後の方向性】	
委託料		・姨捨の棚田での耕作を維持し、日本遺産の構成文化財として保存・活用を図るため、関係各課と連携し、整備計画に基づいた事業を実施していく。	
使用料及び賃借料		・長尾根地区管理道整備は令和7年度も引き続き実施し、耕作条件の緩和を図る。	
工事請負費		・日本遺産の構成文化財として活用を図るため、展望駐車場（ビューポイント）整備事業を進めて行く。	
原材料費			
公有財産購入費			
備品購入費			
負担金、補助及び交付金			
扶助費			
補償、補填及び賠償金			
公課費			
財源内訳(円)			
国庫支出金			
1,914,000			
県支出金			
114,000			
地方債			
1,700,000			
その他			
一般財源			
2,026,614			
【会計区分】 一般会計			

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	千曲川ハーフマラソン事業	担当課名	スポーツ課																											
基本目標 I I—2 施策2—2																														
事業費		主要な施策の成果等																												
決算額(円)		【事業目的】																												
17,642,798		<ul style="list-style-type: none"> ●健康増進、交流人口の増加及び千曲市の魅力発信。 ●1年の走り納めの大会として位置づけ、千曲川、紅葉などの自然を感じながら走ったあとは、千曲市の観光資源である戸倉上山田温泉で疲れを癒してもらう。 																												
節別内訳(円)		【実績】																												
報酬		<ul style="list-style-type: none"> ●開催日 令和6年11月17日(日) ●エントリー数 																												
給料、職員手当等		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種目</th> <th rowspan="2">エントリー数</th> <th rowspan="2">前年比</th> <th colspan="3">備考(参加地域内訳)</th> </tr> <tr> <th>市内</th> <th>県内</th> <th>県外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハーフマラソン</td> <td>1,507名</td> <td>▲31名</td> <td>210名</td> <td>1,077名</td> <td>220名</td> </tr> <tr> <td>ファミリーマラソン</td> <td>108組 230名</td> <td>+58組 +104名</td> <td>34組 74名</td> <td>70組 148名</td> <td>4組 8名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,737名</td> <td>+73名</td> <td>284名</td> <td>1,225名</td> <td>228名</td> </tr> </tbody> </table>		種目	エントリー数	前年比	備考(参加地域内訳)			市内	県内	県外	ハーフマラソン	1,507名	▲31名	210名	1,077名	220名	ファミリーマラソン	108組 230名	+58組 +104名	34組 74名	70組 148名	4組 8名	計	1,737名	+73名	284名	1,225名	228名
種目	エントリー数	前年比	備考(参加地域内訳)																											
			市内	県内	県外																									
ハーフマラソン	1,507名	▲31名	210名	1,077名	220名																									
ファミリーマラソン	108組 230名	+58組 +104名	34組 74名	70組 148名	4組 8名																									
計	1,737名	+73名	284名	1,225名	228名																									
報償費		<ul style="list-style-type: none"> ●大会ゲストとして、オリンピック金メダリスト小平奈緒さん、千曲市PR大使鬼越トマホーク参加 ●一重山太鼓、五加こども太鼓、キューティーアンズチアリーディングチームによる沿道でのランナー応援を実施 ●姨捨棚田米のおにぎり、更級みそを使用した豚汁を配布 ●参加者、ボランティア等運営スタッフに年末まで利用可能な市内8施設の日帰り温泉無料入浴券を配布し利用率は約64% 																												
旅費		【成果等】																												
需用費		<ul style="list-style-type: none"> ●エントリー数は前年を上回り、ほぼ定員に達した。(過去3年募集定員に対し約97%以上のエントリー率を維持) ●ファミリーマラソンの部は定員を超えるエントリーとなり、親子でスポーツをするきっかけづくりとなった。 ●ランナーを対象にスマートフォン(QRコード)で11項目に回答する満足度調査を実施。大会について「満足」「どちらかといえば満足」との回答が88.7%、「来年も参加したい」「できれば参加したい」との回答は98.2% 																												
役務費		【今後の方向性】																												
委託料		<ul style="list-style-type: none"> ●大会の満足度を更に向上させるには、大会のスムーズな運営はもちろん、サービス(無料温泉券、棚田米おにぎり、豚汁、参加賞Tシャツ、タオル等)の質を維持していくことは必須 ●エントリー料を上げずに大会運営をする為には、募集定員に対し現状のエントリー率97%を下回らないようにすることが必要であり、次年度以降もあらゆる媒体を活用し広報、PR活動を積極的に行う。 																												
使用料及び賃借料																														
工事請負費																														
原材料費																														
公有財産購入費																														
備品購入費																														
負担金、補助及び交付金																														
扶助費																														
補償、補填及び賠償金																														
公課費																														
財源内訳(円)																														
国庫支出金																														
県支出金																														
地方債																														
その他		<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>※負担金として実行委員会へ支出</p> <p>※その他財源はスポーツ振興くじ助成金</p>																												
一般財源																														
8,000,000																														
9,642,798																														

令和6年度 主要な成果に関する説明書

事業名	国スポ・全障スポ開催準備事業	担当課名	国スポ・全障スポ推進室
基本目標I I—2 施策2—2			
事業費	主要な施策の成果等		
決算額(円)	【事業目的】		
9,990,166	2028年(令和10年)に長野県で開催予定の第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会(信州やまなみ国スポ・全障スポ)の競技会を円滑に運営するための準備を行う。本市では、体操(新体操)、ハンドボール及びボッチャの3競技を実施する予定である。		
節別内訳(円)	【実績】		
報酬	○会議		
給料・職員 手当等	9,008,000	・ハンドボール競技 第1回連絡調整会議(8/27 戸倉体育館) ・千曲市準備委員会 設立総会・第1回総会(10/7 市庁舎) ・千曲市準備委員会 第1回常任委員会(2/3 市庁舎)	
報償費			
旅費	113,600		
需用費	139,766		
役務費	8,800	○啓発事業	
委託料		・ボッチャ競技審判員スキルアップ講習会 (6/30 ことぶきアリーナ千曲)	
使用料及び 賃借料		【参加者数】受講者41名、講師・スタッフ15名	
工事請負費		・2024Fujin-Raijin(風神雷神)BOCCIA LEAGUE-3rd-長野大会 (7/27~28 ことぶきアリーナ千曲)	
原材料費		【参加者数】選手69名、審判・スタッフ93名	
公有財産 購入費		・第33回U-15ジュニアセレクトカップハンドボール大会 (12/20~24 ことぶきアリーナ千曲ほか3会場)	
備品購入費		【参加チーム数】男女各24チーム(全国9ブロックから推薦)	
負担金、補助及び交付金	720,000	○視察調査・説明会	
扶助費		・わたSHIGA輝く国スポ2025競技別リハーサル大会 体操(新体操)競技(6/7~9 滋賀県大津市) ハンドボール競技(8/8~10 滋賀県彦根市、近江八幡市)	
補償、補填 及び賠償金		・SAGA2024国スポ・全障スポ ハンドボール競技(10/9~11 佐賀県神埼市、吉野ヶ里町) ボッチャ競技(10/25~27 佐賀県嬉野市) 事業概要説明会(12/18~20 佐賀市/12/22~24 神埼市)	
公課費		【成果等】	
財源内訳(円)	・準備委員会の設立により、競技会開催の準備及び大会運営を行う体制ができた。 ・啓発事業を通じ、全国の選手や関係者への周知、市民への広報に取り組んだ。 ・大会運営・会場視察を通して、開催市担当職員と意見交換するなど、会場準備や広報、おもてなしに必要な情報収集を行った。		
国庫支出金	【今後の課題】		
県支出金	・準備業務が膨大かつ多岐にわたるため、早い段階から計画的に取り組むことが必要である。		
地方債	・市民の関心や参加意欲を高めるため、計画的かつ効果的な広報活動の展開が求められる。		
その他	・競技団体、共催市及び関係機関との連携・協力が不可欠であるため、情報共有や意思疎通を図り開催準備を進める。		
一般財源	9,990,166	【会計区分】 一般会計	